

まほろば秦野通信

令和元年11月19日

タイトル	出荷の最盛期を前に 市長へシクラメンの贈呈
When (いつ)	11月22日(木曜日) 午前9時半～
Where (どこで)	市役所3階 市長応接室
Who (だれが)	秦野市農業協同組合 花き部会鉢物部 (部員16名) 〈部長〉 草山 邦彦氏 〈副部長〉 相原 一之氏 〈会計〉 加藤 光徳氏
What (なにを)	秦野市農業協同組合花き部会鉢物部役員が代表して、市長にシクラメン等の鉢物を贈呈します。
How (どのように)	また、贈呈された鉢物は、11月29日(金曜日)まで市役所本庁舎1階に展示します。
Why (なぜ)	本市は県内有数のシクラメンの産地であることから、秦野産シクラメンをより多くの市民に宣伝し、消費拡大を図ります。
過去の実績	毎年実施
今後の取り組み	【秦野産シクラメンの生産状況(平成17年産農林水産統計年報調べ)】作付面積114a、出荷量166千鉢(県内シェア18.8%) ◇近年、贈答用シクラメン(6寸鉢)の需要が減り、ガーデンシクラメン等、小鉢のシクラメンの出荷が増加。 ◇秦野市のふるさと寄付金の返礼品に利用。 ◇主な出荷先は東京都内、横浜、川崎、小田原、厚木の園芸市場や、はだのじばさんず等での直売。
問い合わせ	農業振興課産業振興担当 担当：杉原 電話0463(82)9626